



広報

つがる

2006

1.1 No.22

お知らせ号

市の人口と世帯数(平成17年12月15日現在) 人口 40,066人(男 19,227人/女 20,839人) 世帯数 13,198世帯



2006年 年頭のあいさつ

農産物のブランド化 確立に向けて



つがる市長
福島 弘 芳

新年明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝か
しい新春を健やかに迎えのことと心
からお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、二月十一日、木
造新田五町村が青森県九番目の市「新
生つがる市」として誕生しました。そ
の後行われた合併に伴うつがる市長選
挙におきまして、私が多くの方から
負託をいただき、初代市長となったと
ころであります。

ご承知のように、今日の地方行政の
役割は幅が広く、様々な問題に直面し
ております。地方でできることは地方
でと地方分権が叫ばれておりますが、
激動の時代を乗り越えて進むためには、
職員の資質の向上を図り、少ない予算
で有効な施策を展開していかなければ
なりません。

つがる市はこれまで、重点目標を掲
げて市政運営に取り組んで参りました。
まず「つがる」ブランド化の推進で

あります。つがる市が備え持っている
豊かな大地は、すぐれた品質の農産物
を内外の消費者に提供しており、つが
るブランドとして多くの人々に愛して
いただくことが、私どものあるべき姿
ではないかと考えております。

そこで、消費者に信頼される農産物
を提供するとともに、「つがる」の商
標登録化によるイメージ戦略を展開す
ることで、本市の独自性と優位性の確
立を図っていくこととしております。
併せて、つがる市を安全、新鮮、美味
しさを提供する「食の供給基地」と位
置づけ、全国に情報を発信するもので
あります。

人づくりへの取り組みについて申し
上げますと、学校教育の環境整備は、
稲垣中学校の校舎建設は、昨年工事が
終了、快適な環境で生徒が学習してお
ります。また、木造地区の統合小学校
建設も完成しており、本年四月の開校
を予定しております。

この他、木造地区における中学校三
校の統合も、地域住民の気運も高まっ
ていることから、平成十八年度には、
統合校建設の基本設計に着手したいと
考えております。

安心・快適・便利な地域社会への取
り組みについては、現在、木造斎場は、
老朽化が著しくその改修が必要となっ
ていることから、基本設計を委託して
おり、将来を見通して、動物炉の設置

を含め、周辺環境に配慮した建設を進
めたいと考えております。現在の敷地
に建設を予定し、平成十九年度の完成
を目指して参ります。

また、災害に強いまちづくりも求め
られております。新たな防災計画を策
定するとともに、まさかの災害時のた
めに、防災無線の一元化を図り、安全・
安心して暮らせるまちづくりを推進し
て参ります。

少子・高齢化に伴う福祉政策として、
介護保険制度の改正により、高齢者の
予防重視型システムへの転換を図るこ
とから、新年度早々、地域包括支援セ
ンターを立ち上げるために、その準備
を進めているところであります。

また、子育てをしてしている保護者の
方々のご負担を少しでも軽減するため
放課後の時間を活用して行う学童保育
の設置を市内一円に進めて参りたいと
存じます。

この他、米軍移動式早期警戒レー
ダー設置の問題や、病院機能再編成に
おける成人病センターの機能存続の問
題など多くの課題が山積しております
が、誠心誠意、行政運営にあたって参
りたいと存じますので、今後とも市民
の皆様には、ご指導、ご鞭撻を賜りま
すようお願い申し上げますとともに、
皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り
いたしまして、新年のご挨拶といたし
ます。



謹賀新年



つがる市議会議長
成田 清 繁

新年明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆様には、平成十八年の輝か
しい新春をお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

つがる市が誕生して、今年二月十一
日で満一年になろうとしておりますが、
大きな障壁もなく、円滑に推移して、
今日に至っているものと思っております。
これも偏に市民の皆様方の格別の
ご理解とご支援のおかげであると深く
感謝申し上げます。

わが市は、全国有数の広大な水田面
積を擁しており、稲作はもちろん、野
菜果樹の生産や水産業の可能性と併せ、
日本の食糧基地というに相応しい地域
であります。これらの特性を十分活か
しながら、合併した旧五町村が真に一
体となったときには、その相乗効果に
より、魅力ある新しいまちづくりの建
設をダイナミックに展開していけるも
のだと期待を大きくしておりますし、
それが合併の大きな効果の一つである

と考えております。

「国から地方へ」という政府の構造
改革の柱である三位一体改革が平成十
八年度で一応の区切りがきます。地
方分権は進展しますが、地方交付税の
削減が今後とも続くことになり、自主
財源の乏しい我々のような地方にとっ
ては、財政上の茨の道が続くことにな
ります。

また、市町村合併により地域の再編
が進むことで、地域間競争がますます
激化していくことになろうかと思われ
ます。

このような厳しい状況打開のため
も、市の重点政策でもございますが、
わが市の優れた農産物を中心とした
「つがる」ブランド化の推進、そして
確立がなされることは、非常に重要な
ことであります。これを起爆剤として、
各方面、各分野に波及して、本市のイ
メージアップが図られ、市の飛躍発展
につながるものと期待しているところ
であります。

中央では景気が回復基調に乗ったと
盛んに言われておりますが、わが地方
では、農産物価格の低迷もあり、経済
的状況にはまだ程遠いとの実感であり
ます。さらには、米政策改革への対応
やつがる市立成人病センターの病院機
能の存続の問題、そして米軍のXバン
ドレーダーの問題など、当面している

課題も数々抱えておりますが、課題の
解決、改善に向けまして、私ども市議
会は、市民のご意見を拝聴しながら、
具体的な政策提言も積極的に行なって
参りたいと考えている次第であります。
そして、「つがる」という全国区の
知名度をより輝かせるために、行政・
議会・市民が一元となって、取り組ん
でいかなければならないと強く感じて
いるところであります。

今が新市発展の基礎づくりの正念場
であります。
どうか市民の皆様には、変わらぬご
支援とご協力を賜りますようお願いし
たいと申し上げます。同時に、皆様
のご健勝とご多幸を心からお祈り申し
上げまして、新年のご挨拶といたします。



完成した統合（瑞穂）小学校



一月の行政相談

〈木造会場〉

日時 十三日(金)・二十七日(金)

午前十時～午後二時

場所 保健センター和室

行政相談員 小田原一次 氏

木造千九一

電話 四二一三三五七

〈森田会場〉

日時 十三日(金) 午前十時～正午

場所 森田高齢農業者生きがいセンター

行政相談員 佐藤 朋子 氏

森田町床舞豊原八四二

電話 二六一二三七〇

平成十八年度つがる市成人式について

平成十八年度のつがる市成人式は、八月十五日(火)開催予定となっております。対象者は、昭和六十一年四月二日から昭和六十二年四月一日の間に出生し、つがる市に住所をおく方、もしくは、つがる市を出身とされる方です。また、新成人で組織する「実行委員会スタッフ」を募集しています。

問い合わせ先

市教育委員会 生涯学習課

電話 四二一一一九四

●心の相談日(毎月五の付く平日)

体調はいかがですか? 心の調子は? 心の調子が悪いために体の症状として現れることもあります。心に溜め込まないように気軽にお話にきませんか。自分のことでも家族友人のことでも、ストレスは溜め込まないことが一番です。

日程 二十五日(水)

時間 午前十時～午後三時

場所 木造保健センター

相談員 保健師

●糖尿病、高血圧、高脂血症に関する健康相談

日時

*糖尿病健康相談 二月一日(水)

午後一時三十分～午後三時三十分

*高血圧健康相談 二月二日(木)

午前十時～午前十一時三十分

*高脂血症健康相談 二月二日(木)

午後一時三十分～午後三時三十分

場所 木造保健センター

相談員 保健師

問い合わせ先

市役所 健康推進課

内線 二四一・二四二

精神障害者家族教室

家族教室の最終回として、昼食を食べながら家族同士でいろいろとお話ししてみませんか。

日時 平成十八年一月十日(火)

午前十一時～午後一時まで

場所 木造シルバーふれあいプラザ

(木造駅に向かって左隣)

対象 ①精神障害を持っている方のご家族

②つがる市精神障害者家族会会員(木馬の会・いなばの会)

申込み 一月六日まで

※参加希望の方は、ご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先

市役所 健康推進課 内線二四一

及び各支所民生福祉課まで

捨て犬・捨て猫防止キャンペーン

飼い犬、飼い猫の避妊及び去勢手術の費用の一部を助成します。

対象頭数 雌二・五頭(犬猫併せて)

雄 五〇頭(犬猫併せて)

補助額 雌一頭当たり一万円

雄一頭当たり五千元

応募資格 青森県在住者

応募方法 はがきに①氏名②住所③電話番号④種類⑤犬・猫の呼び名⑥性別⑦年齢⑧健康状態⑨登録番号を記入し応募

応募先 〒〇三〇一〇八一三

青森市松原二丁目八番二号

社団法人青森県獣医師会

応募期間 平成十八年一月一日(日)～

一月三十一日(火)

問い合わせ先

市役所 環境衛生課 内線二八一

日本赤十字社にご協力ください

日本赤十字社は、赤十字の理想とする人道的任務を達成するため、災害救護や赤十字奉仕団によるボランティア活動をはじめ青少年赤十字活動、救急法・家庭看護法の普及活動など、様々な活動を行っています。

これらの活動に係る財源のほとんどは、皆様方から寄せられる社費と寄付金で賄われています。

平成十八年度も例年どおり二月を「赤十字運動月間」とし社費の募集を行いますので、運動協力員がお宅に伺った際にはご協力お願いします。

問い合わせ先

福祉事務所 電話 三五一三一六

つがる市スポーツ賞受賞候補者の募集

スポーツ賞推薦基準

- ・県大会で優勝もしくはそれ以上の大会で優秀な成績を収めたもの等
- ・その他「つがる市スポーツ賞」に関する規則、運用」による

基準日 平成十七年二月十一日

十一月三十日

締切日 平成十八年一月十一日(水)

推薦書 スポーツ健康課に用意してあります

問い合わせ先

市教育委員会 スポーツ健康課

電話 四二一一一九三

青森県立弘前高等技術専門学校 及びつがる校平成十八年度 一般者コース学生募集

募集人員

弘前高等技術専門学校

造園科 十五名

つがる校 溶接科・建築科・配管科
各二十名

募集期間 一月四日～二月十七日

訓練期間 平成十八年四月～十九年三月

応募資格 職業に必要な技術及びこれに
関する知識を習得しようとする
方

応募手続 願書に必要な事項を記入し、最
寄りの公共職業安定所へ提出
(願書は公共職業安定所に用意
してあります)

試験日 二月二十四日(金)

問い合わせ先

弘前高等技術専門学校

電話 〇一七二一三三二一六八〇五

つがる校 電話 四二一四二四二四

または最寄りの公共職業安定所

第二十二回つがる市 くらしの工夫展

市の農村女性が一堂に会し、暮らしの
知恵や加工技術等の交換・交流を行いま
す。皆様お誘い合わせの上、ご来場下さい。

日時 一月十三日(金)

午前十時～午後二時三十分

場所 生涯学習交流センター「松の館」
主催 木造地区生活改善グループ連絡
協議会・つがる市・西北地方農林
水産事務所
主な催し物

コンテスト出品作品展示、農村女
性活動・伝承料理技術の紹介、卵の
効用と調理法の実演、加工品等の即
売コーナー、フリーマーケット、V
iCウーマンによる寸劇、生活改善
グループ等による祝踊など

問い合わせ先

西北地方農林水産事務所

普及指導室 つがる普及分室

電話 四二一三三三三

平成十八・十九年度指名競争 入札参加資格審査申請受付

津軽広域水道企業団(津軽事業部・西
北事業部)では、指名競争入札参加資格
審査申請の定期受付を行います。

対象 当企業団が発注する左記業務
の指名競争入札に参加しようと
する者及び随意契約の方法によ
り契約の締結を希望する者

①建設工事の請負業務

②測量・設計などの建設関連業務

③物品の製造や納入又は警備・清
掃・保安・点検などの委託業務

受付期間 平成十八年一月四日(水)から
平成十八年二月二十八日(火)ま
で(土、日、祝日を除く午前九

時から午後四時)
有効期間 二年間(平成十八年八月一日
から平成二十年七月三十一日ま
で)

提出書類
①建設工事の請負業務
青森県又は国土交通省の統一様式
②測量・設計などの建設関連業務
青森県又は国土交通省の統一様式
③物品の製造や納入または警備・清掃な
どの業務

企業団で交付する書式
※フラットファイル(A4判S型・
黄色)に綴り、表紙と背表紙に会
社名を記入すること。

③で企業団の交付する様式を郵送で
請求する場合は、返信用封筒(角二
号百四十円切手貼付、返送先記入)
を必ず同封すること。

申請方法 持参・郵送どちらでもよい。
受付票が必要な場合は持参すること。
郵送の場合は返信用封筒(切手貼付、
返送先記入)を同封すること。

受付期間終了後は、一切受付をしない。

提出先及び問い合わせ先

津軽広域水道企業団

津軽事業部総務課

〒〇三六―三三三―

黒石市大字石名坂字姥懐一

電話〇一七二一五二一六〇三三

または西北事業部総務課

〒〇三八―三三六―

つがる市木造柴田弥生田一一

電話 四二一七一一一

青森職業能力開発短期大学校 平成十八年度学生募集

募集人員 生産技術科、制御技術科、
電子技術科 各二十名

情報技術科 三十名

募集期間 一月十日(火)～二十七日(金)
当日消印有効

応募資格 高等学校を卒業もしくは卒業
見込みの方。または同等以上の
学力を有すると認められる方

応募方法 願書等を当短期大学校に提出
選考日 二月七日(火)

選考方法 学科試験(数学I、英語I)

問い合わせ先

青森職業能力開発短期大学校

学務援助課 電話三七一三三〇一

FAX三七一三三〇三

電話加入権一斉公売のお知らせ

一月三十一日(火)に、各県税事務所
において、電話加入権の一斉公売を実施
します。

公売本数や見積価格等につきましては、
各県税事務所へお問い合わせいただくか、
県税・市町村税インフォメーション
(<http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu/>)
をご覧ください。

問い合わせ先

五所川原県税事務所 納税課

電話 三四一三三一一

内線 二〇九・二〇・二一一

確定申告説明会のお知らせ

税務署では、下記の日程で確定申告説明会を開催します。

事業所得者のための確定申告説明会

営業所得者対象説明会(主たる所得が営業所得の方)			
開催年月日	時間	内容	会場
平成18年2月1日(水)	午前10:00~12:00	所得税の確定申告書等の作成について (青色申告以外の方を対象)	五所川原市字幾世森24-15 「オルテンシア」
	午後1:30~3:30	消費税の確定申告書等の作成について (消費税課税事業者を対象)	
農業所得者対象説明会(主たる所得が農業所得の方) 次の2会場で都合の良い日時にお出かけください。			
開催年月日	時間	内容	会場
平成18年2月2日(木)	午前10:00~12:00	所得税の確定申告書等の作成について (青色申告以外の方を対象)	五所川原市字幾世森24-15 「オルテンシア」
	午後1:30~3:30	消費税の確定申告書等の作成について (消費税課税事業者を対象)	
平成18年2月3日(金)	午前10:00~12:00	所得税の確定申告書等の作成について (青色申告以外の方を対象)	つがる市木造森山3-2 「JA木造町本所」
	午後1:30~3:30	消費税の確定申告書等の作成について (消費税課税事業者を対象)	
営業・農業とも、関係書類と筆記用具をお持ちください。			

公的年金所得者のための確定申告説明会(収入が公的年金のみの方)

開催年月日	時間	会場
平成18年2月6日(月)	午前10:00~12:00 午後2:00~4:00 (午前・午後各1回開催)	五所川原市字一ツ谷504-1「五所川原中央公民館」 駐車場の台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
お持ちいただく書類 同封の書類 平成17年中に支払った健康保険料などの分かる書類 平成17年分公的年金等の源泉徴収票 平成17年分生命保険料や損害保険料の控除証明書 前年の申告書控をお持ちの方はその控 筆記用具、印鑑、電卓		

いずれの会場も、開場は説明開始時間の30分前からです。

問い合わせ先 五所川原税務署 個人課税第一部門 電話34-3152

表紙/木作町内会が三新田神社に大しめ縄と33俵を奉納
登山はやしで祝つ。

冬道の安全通行により交通事故を防止しましょう。 信号機交差点は信号が変わるのを予測して安全走行しましょう。

1. 信号機設置、運用について

木造末広地内の松濃会館付近の交差点と木造孤槌地内のバイパス道交差点の2箇所の交差点に信号機が設置され、平成17年12月22日から運用開始になりました。

2. 車両感应式信号機から定周期式信号機への変更運用について

12月から3月までの冬期間、富范町バイパス道の感应式信号機交差点と稲垣町沼崎農道の北側の感应式信号機交差点の2箇所が定周期式信号機の変更運用となります。

ドライバーの皆さんは夕暮れ時のライト早め点灯(1月は15時30分)をしましょう。

歩行者の皆さんは車のライトで光る反射材を活用しましょう。

つがる警察署

